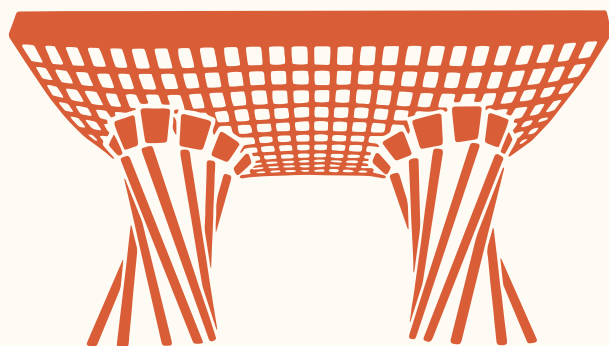


復興
と



デザイン
design

デザインの力で何が出来るか
—— 心にとどくパッケージデザイン

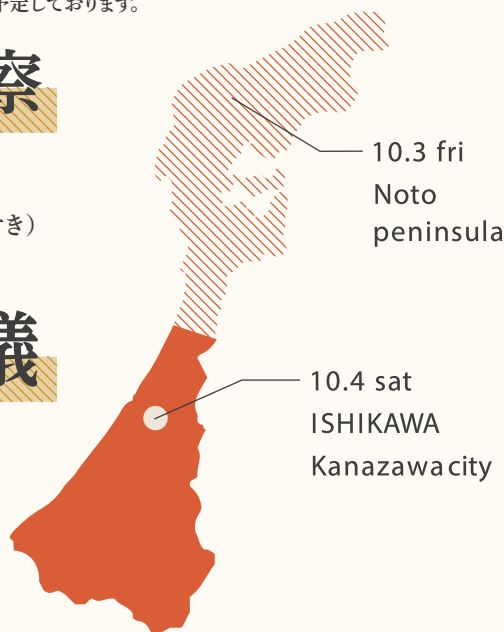
今年は2年に一度のデザイン会議の年となっています。開催場所は災害復興への願いも込め、北陸金沢市に決定しました。会場は2023年に新しくなった金沢美術工芸大学です。パッケージデザインの力で何ができるのか？ 学びの場である大学にふさわしい講演、そしてワークショップを予定しております。

10.3 [金] 能登エリア視察

出発：金沢駅 10:00 ※チャーターバスにて(先着40名)
予定：12:30頃 輪島到着～現地視察(昼食付き)
木と漆の工房「輪島キリモト」にも訪問します。

10.4 [土] デザイン会議

場所：金沢美術工芸大学 ※2023年 新校舎に移転
時間：12:00開始(12:10講演開始)
講演：輪島塗の被災現場とこれから
講師 桐本 泰一氏(輪島キリモト)
他、ワークショップ・懇親会を予定しています



※10/3(金)、10/4(土)のどちらかみの参加も可能です

参加費：10/3(金) 能登エリア視察：JPDA会員 9,000円(税込) 非会員 10,000円(税込)

※能登エリア視察は40名限定、先着順となっています ※バス移動費&現地での昼食代込み

10/4(土) デザイン会議：JPDA会員 10,000円(税込) 非会員 12,000円(税込) ※懇親会費含む 学生無料
(金沢美術工芸大学 学生対象)

申込み：協会サイトよりお申込みください JPDA協会サイトアクティビティ <https://activity.jpda.or.jp>

締切：1次締切 2025年 8月 8日(金) 午前11:59

2次締切 2025年 8月 29日(金) 午前11:59

※参加人数を早く把握するため2段階での締切を設けています。できるだけ1次締切までに申し込みをお願いします。

また、昨今の金沢はホテルの予約が取りにくい状況です。早めの予約をお願いいたします。

※参加費のお支払いの詳細はお申し込みサイトをご確認ください。※キャンセル期限を過ぎた場合のご返金は致しかねますのでご了承ください。

復興とデザイン 輪島塗の被災現場とこれから

能登半島輪島の地で200年以上「木と漆」の仕事に携わってきた桐本家。その7代目にあたる「桐本泰一氏」に輪島現地と輪島塗の現況とこれからのあり方、そして、デザインとの関わりを熱く語っていただきます。

〈坂茂型仮設工房〉



輪島 キリモト

「輪島キリモト」は石川県輪島にて、200年以上「木と漆」の仕事に携わっています。江戸時代後期から明治・大正にかけては輪島漆器製造販売を営み、昭和の初めに木を削ることを得意とする「朴木地屋・桐本木工所」に転業。現在では木地業を生業にしながら、多くの力ある職人達と木工製品や漆の器、小物、家具、建築内装材に至るまで、木と漆が今に暮らしにとけ込むようなモノ作りを行っています。



講師 桐本 泰一氏（輪島キリモト七代目）

七代目・泰一氏は大学でプロダクトを専攻、企業でオフィスプランニングに携わった後、輪島に帰郷。木地業の弟子修行を4年半行い、木地業からの造形提案、デザイン提案、漆器監修などを始めました。木地の職人だけでなく、漆塗りを専門に手がける職人も加わったことで、輪島キリモトの領域はさらに広がります。産地内の創り手たちとの交流、都市部で暮らしを愉しむデザイナーとの取り組み、生活の中で木や漆が当たり前に使ってもらえるようにと、さまざまな可能性に挑戦しています。

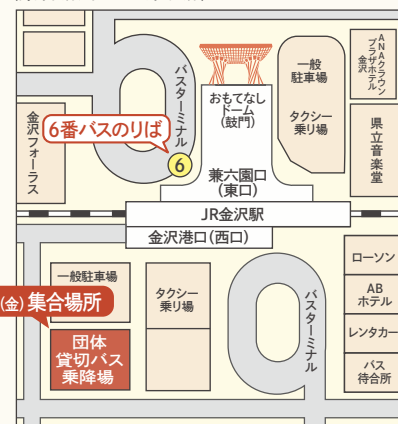


10/3[金] 能登エリア視察

- 9:50 JR金沢駅（西口）/ 団体貸切バス乗降場 集合
10:00出発 ※チャーターバスにて 9:45からバスに乗車できます（時間厳守）
12:30 輪島を中心に能登エリア視察、昼食、懇談
※昼食は現地のお店で2,500円相当のお料理（昼食代は参加費に含まれています）
19:30 金沢駅に到着 解散

現地視察
40名限定
先着順

〈集合場所・バス乗り場〉



10/3(金) 集合場所

10/4[土] デザイン会議（金沢美術工芸大学）

- 11:30~ 開場・受付 / 3号館1階 101講義室
12:00~12:10 開会の挨拶 / 信藤洋二（JPDA理事長）
12:10~13:30 講演 / 桐本泰一氏
13:30~16:50 チームに分かれてワークショップ
※現地視察参加者をチームリーダーとし、復興に対してデザインの力で何ができるかのアイデアを出し合います。その後、各チームの発表、講評を行います。
16:50~17:00 閉会の挨拶 / 福本佐登美（JPDA副理事長）
17:00~19:45 懇親会（大学校内のラウンジ）
※閉会后、懇親会場に移動

※石川県の蔵元が醸した日本酒をご賞味いただけます。また、「能登復興支援酒」のラベルをデザインした、サントリー石浦弘幸氏からスピーチをいただきます。

〈金沢美術工芸大学〉



2023年 新校舎に移転

石川県金沢市小立野2-40-1

〔JR 金沢駅から大学までのアクセス〕

〈北陸鉄道バス〉

金沢駅東口（兼六園口）バスターミナル **6番のりば**

①石川県立図書館行き 乗車 約30分

「金沢美術工芸大学前」下車

または「崎浦・県立図書館口」下車（美大まで徒歩約3分）

〈タクシー〉

約20分（金沢市小立野2-40-1）

〔10/4(土) 新幹線 最終時刻表〕

〔最終 / 東京行き〕

21:03 金沢発 23:32 東京着

〔最終 / 大阪行き〕

20:56 金沢発 21:53 敦賀着（乗換え）

22:05 敦賀発 サンダーバード50号

23:29 大阪着

※大学から金沢駅までは、バスまたはタクシーにて。帰りのバスの時刻表は会場にて掲示します。

開催情報

富山デザインフェア 2025

日時:10/3[金]-10/5[日]
10:00~18:00

会場:富山市民プラザ（大手前6-14）
デザインサロン富山（中央通り2丁目3-22
中教院モルティ1F）

主催:富山市（運営:富山デザインフェア実行委員会）

注）観光地で人気の金沢は、ホテルの予約が取りにくい状況です。宿泊される方は早めの予約をお願いします。